

市長短信

佐藤一夫の 以和為貴

わをもってとうとしとなす



東北中央自動車道は、福島県相馬市を起点として福島市、米沢市、山形市、新庄市などの主要都市を経由して、湯沢市から横手市に至る総延長約268キロメートルの高規格幹線道路です。首都圏にもつながる高規格ネットワークとして非常に重要な道路であり、雪や災害にも強く、通行料金の無料区間も多いことから、都市間所要時間の短縮や周遊観光の基盤としても大いに期待されます。また、「人・もの・文化」の交流が促進されることにより、観光や商業の振興に果たす役割は大きく、社会活動の効率性や生産性の向上、地域経済の好循環など多様な効果を長期的にもたらします。

昨年は、東根北IC、村山本飯田ICと、新庄鮭川IC、新庄真室川ICの供用が開始され、全線開通まで残すところ秋田・山形県境付近の20・2キロメートルだけとなりました。現在、トンネルや橋梁の整備などが進められている「横堀道路」もその区間の一部であり、令和7年度の完成を目指していると考えています。

秋田県から山形県や福島県、更には首都圏に向か



▲泉田道路（新庄鮭川IC－新庄真室川IC）の開通の様子

う際に、また、秋田県を訪れる皆様にも、この路線は重要な役割を担うことになり、秋田県の南の玄関口として、これまで以上にしっかりとしたビジョンを持って、今から準備を進める必要があると考えています。

その一つとして、道の駅おがち「小町の郷」と雄勝こまちICとのアクセス改善や周辺道路の整備、道の駅のリニューアルなどを計画しています。道の駅は、東北中央自動車道が全線開通した際には、秋田・山形県境の休息施設としての重要性が高まり、サービスエリアやパーキングエリアとしての機能が期待されます。また、有事の際の防災機能の充実や観光案内拠点として、更には観光の目的地として訪れていただけのような整備を進めたいと考えています。県境を越えたさまざまな交流にもこれまで以上に力を入れる必要があります。隣接する山形県真室川町、金山町、新庄市、最上町、宮城県大崎市、栗原市などとの情報交換を積極的に進め、県境のエリアが一つとなって人々が行き交う仕組みづくりに、官民一体となって取り組んでまいります。

市長日誌 (2月)

- 1日(水) 市長との対話集会(山田地区)
- 2日(木) 湯沢市総合教育会議、秋田県山村・過疎地域振興協議会定期総会、山村・過疎地域政策研修会(秋田市)
- 4日(土) 秋の宮温泉郷第25回かだる雪まつりどんと焼き神事、小安峡しがっこまつり
- 5日(日) 湯沢東小学校児童による減塩レシピ試食会
- 9日(木) 市議会全員協議会、臨時記者会見、湯沢地区事業主交通安全推進協議会役員会・懇親会
- 10日(金) e-Mobility Powerとの湯沢市内のEV普及促進に向けた連携協定締結式
- 11日(土) 犬っこまつり開会式
- 12日(日) 第53回川連漆器総合展示会表彰式、台湾インパウンド誘致に関する意見交換会
- 13日(月) 秋田県市町村総合事務組合議会定例会・懇談会(秋田市)
- 14日(火) 湯沢市防災会議、市長との対話集会「子育てにやさしいまちの実現」
- 15日(水) 第10回ゆざわジオパーク学習発表交流会、市議会議会運営委員会、100歳長寿祝い金贈呈式
- 17日(金) 湯沢市酒造好適米品評会授賞式・情報交換会
- 18日(土) 湯沢地区交通安全協会第75回通常総会・懇親会
- 20日(月) 100歳長寿祝い金贈呈式、第6回雄物川圏域流域治水協議会及び第14回雄物川圏域大規模氾濫時の減災対策協議会(WEB)

- 21日(火) 定例記者会見
- 22日(水) 市議会3月定例会本会議
- 24日(金) 第15回湯沢市老人クラブ大会、秋田県国民健康保険団体連合会国保事業功労者表彰式並びに第135回通常総会(秋田市)
- 27日(月) 市議会3月定例会本会議、秋田県市町村職員共済組合組合会・意見交換会(秋田市)

■交際費報告

項目	2月分		
	内 訳	件数・個数	金額(円)
祝金および寸志		0	0
会 費	秋田県稲庭うどん協同組合新年祝賀会費ほか	10	63,500
弔 慰 金 など	香典ほか	2	20,000
見 舞 金		0	0
協 賛 費		0	0
接 遇	手土産代ほか	3	11,800
合 計		15	95,300

※各項目の詳細については、市ホームページをご覧ください。